



卓 話

私自身振り返って見ますと、当クラブに入会が許されましたのが、12年前の8月です。5年前に他界されました加藤進元会長に、「ロータリーという素晴らしいクラブがあるので入会したら」と半強制的に進められました。入会時に「向こう3年間は例会を含め全てのロータリー行事を最優先する事」もう一つは「ロータリーにはN〇はない」この2つを心掛けるよう言われました。今となつては遺言です。遺言を忠実に守った結果、次々と役を引き受けてしまいました。正直「N〇」と言いたい時もありましたが、相手の事を思うと「いいですよ」と引き受けてきました。

しかしその結果、当クラブの皆様と絆を大切に深くする事が出来ました。又、他クラブのロータリアンと数多く知り合う事が出来、「N〇はない」と言う事はこういう事だったのかと、自分なりに解釈しております。又ご褒美かなとも思っております。加藤元会長が「ロータリーは素晴らしい」と言っておられましたが、今の私は加藤元会長自身が感じられていた以上の素晴らしさを実感している気がします。

私が入会した当時は例会で炉辺で、移動例会で諸先輩達の創立迄の苦労話や、チャーターナイト時の達成感や感激を聞かされて来ました。当クラブの原点です。先輩達の歴史を私達第2世代がきちっと受け止め、当クラブの伝統として、大事に守り通して行きたいと思っております。幸いな事に渡邊克枝親睦活動委員長が「世代交流委員会」を11月より立ち上げて下さいました。実は私も具体化しておりませんが、正にこういった事を私の年度でやりたいなと思っておりました。今はこの委員会で出された課題を渡邊委員長から引継ぎ次年度理事会テーマの一つとしたいと考えております。

来年度対外的な行事は、10月に第2580地区中央分区分ゴルフ予選会のホストクラブとなっております。150名前後の参加が見込まれる大きな大会です。ゴルフ同好会 大塚会長を中心に準備、運営を御願いしようと思っております。そして今年度の成績は良い方とは言えませんでしたので、来年はホストクラブとして是非決勝大会に進んで頂きたいと思っております。

「年次総会」

指名委員会（近藤龍観委員長
川原正和・辻 明信・坂本武司・
廣本慶一各委員）より次年度役員・理事が承認発表され、別室で審議の結果、以下の人事が決定致しました。



- 〔役員〕6名 小林 久子（会長）
藤原 博（副会長）
小林 俊三（副会長ノミニー）
柿原 滋（会計）
小畑 幸正（SAA）
横山 公樹（幹事）
- 〔理事〕7名 関根 修（社会奉仕）
大塚 久利（職業奉仕）
酒井 宏人（国際奉仕）
安岡 伸二（親睦活動）
大野 雅樹（プログラム）
篠田 庸介（会報）
佐藤 文則（会員増強・副幹事）

☆小林久子次年度会長挨拶

只今近藤龍観指名委員長より、次年度役員・理事予定者を発表して頂き、会員の皆様のご賛同を頂き有難うございます。今改めて責任の重さを感じております。本来ならここで私を含めて役員・理事予定者の抱負、決意を述べる時間ですが、十分な準備が出来ていませんので、本日は行わず次年度準備理事会を開いて次年度の基本方針と活動計画を決めて行きたいと思っております。まとめ次第「クラブ活動計画および活動概況報告」で発表し、又例会での卓話の時間を頂いて、決意を述べて頂きますのでご了承願います。